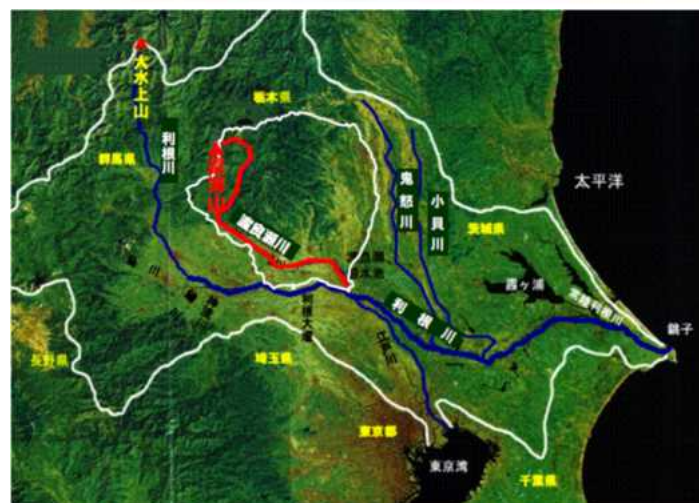


キャンプ砂防in渡良瀬

国土交通省関東地方整備局
渡良瀬川河川事務所



1. 渡良瀬川について

渡良瀬川は、日本一の大河「利根川」の最も大きな支流で、最上流部は日光市の足尾地区を流れ、栃木県・群馬県の山間部及び市街地を流下し、足尾銅山と関わりの深い渡良瀬遊水地を経て利根川に合流する一級河川です。

- ・源流：皇海山(すかいさん)【標高2,144m】
- ・流路延長：111.7km
- ・流域面積：2,621km²
- ・流域内人口：約124万人
- ・主な支川：桐生川、旗川、秋山川、矢場川、思川、巴波川

2. 渡良瀬川の砂防事業について

渡良瀬川上流域における砂防事業については、足尾銅山の煙害や山火事により荒廃が著しい日光市足尾町地区における砂防堰堤の建設や山腹工を実施し、出水による土砂の流出など防ぐとともに、緑の復元を実施してまいりました。

草木ダムの下流域については、赤城山東斜面や桐生市流域からの局所的な集中豪雨等に対する土砂災害対策を進めてまいりました。

砂防事業は、狭隘な地区や山の斜面での工事や、重機などが容易に入れないところでの施工が多いため、多くの年月と労力を要する事業です。

3. キャンプ砂防2022 in 渡良瀬について

キャンプ砂防2022 in 渡良瀬では、「渡良瀬川の歴史と砂防 ～豊かで安全な地域を目指して～」をテーマとして、渡良瀬川の歴史と砂防事業の取組みについての学習や、工事現場体験及び崩壊地調査、足尾地区の緑化対策体験など実施していただく予定です。

この資料では、過去の事例として2019年度のキャンプ砂防の様子を紹介します。

直轄砂防区域

②草木ダム



キャンプ砂防in渡良瀬

写真はキャンプ砂防2019in渡良瀬の実施状況です。
今回も同様な内容で実施予定ですが、状況により変更される
こともあります。

キャンプ砂防 初日

2019年8月26日(月)

①オリエンテーション

②開講式

③砂防事業全体説明

④渡良瀬川の河道特性と歴史等

※P4に丸数字でおおまかな位置を示しています。

砂防事業全体説明



場所：渡良瀬川河川事務所（足利市田中町）

開講式



オリエンテーション後、開講式でキャンプ砂防の幕が開き、事業全般について、土木法規等を交え、学んでいただきました。

渡良瀬川の河道特性と歴史等



場所：せせら（足利市岩井町）

キャンプ砂防 2日目

2019年8月27日(火)

⑤植樹体験

⑥工事安全パトロール体験

⑦小型無人機を用いた調査体験

⑧砂防施設点検体験

植樹体験



場所：松木山腹（日光市足尾町）

工事安全パトロール体験



場所：松木川一号砂防堰堤（日光市足尾町）

小型無人機を用いた調査体験



場所：松木川（日光市足尾町）

砂防施設点検体験



場所：松木川二号砂防堰堤（日光市足尾町）

2日目は、様々なことを現場で体験していただきました。
鉱害により緑を失った山に緑を取り戻すための植樹体験。
工事現場における「工事安全パトロール体験」では、労働基準法や労働安全衛生法に関することも学んでいただきました。
また、最新の技術を活用した小型無人機による荒廃地調査体験では、実際に小型無人機を操作してみたり、現存する砂防堰堤の健全度判定に関わる施設点検についても、職員等の指導の下、体験していただきました。

キャンプ砂防in渡良瀬

写真はキャンプ砂防2019in渡良瀬の実施状況です。
今回も同様な内容で実施予定ですが、状況により変更されることもあります。

キャンプ砂防 3日目

2019年8月28日(水)

- ⑨足尾歴史館館長講話／意見交換会
- ⑩工事施工現場見学
- ⑪品質管理体験（天候不順により、ホトケドジョウ採取体験から変更）
- ⑫小型無人機を用いた深淺測量体験

足尾歴史館館長講話／意見交換会



場所：古河足尾歴史館
(日光市足尾町)

工事現場見学



場所：松木川一号砂防堰堤
(日光市足尾町)

品質管理体験



場所：西部生コン足尾工場
(日光市足尾町)

小型無人機を用いた深淺測量体験



場所：花輪床固群
(みどり市大間々町)

3日目も盛りだくさんな内容でした。

古河足尾歴史館では鉱害の面のみならず、様々な話を館長から頂き、参加者からは「また来たい」という声も聞かれるほどでした。
松木川一号砂防堰堤補強工事現場見学のあとは、ホトケドジョウ採取体験の予定でしたが、天候不順から予定を変更し、生コンクリート工場において、コンクリートの品質管理（様々な試験）を体験していただきました。

キャンプ砂防 4日目

2019年8月29日(木)

- ⑬草木ダム見学
- ⑭ICT施工現場見学
- ⑮出水により満砂となった堰堤の見学
- ⑯中山間地域活性化推進意見交換会

草木ダム見学



場所：草木ダム管理所
(みどり市東町)

ICT施工現場見学



場所：岩下沢砂防堰堤
(桐生市黒保根町)

出水により満砂となった堰堤の見学



場所：鳥居川上流一号砂防堰堤
(桐生市黒保根町)

中山間地域活性化推進意見交換会



場所：わたらせ渓谷鉄道
(みどり市大間々町)

4日目も、様々なことを学んで頂きました。

草木ダムでは、主な役割や他のダムと大きく異なる特徴などについて、また、ICT施工現場では、レーザスキャナを用いた測量や、3Dモデル作りについて、その利点や課題を。鳥居川上流一号砂防堰堤では、出水により満砂となった状況を見ていただき、砂防堰堤の役割について学んでいただきました。

この日の最後は、わたらせ渓谷鉄道本社でその歴史と役割についてお話を伺い、中山間地域活性化について、意見交換を行いました。

キャンプ砂防in渡良瀬

キャンプ砂防 最終日

2019年8月30日(金)

- ⑰ レポート発表
- ⑱ 意見交換
- ⑲ 修了証書授与
- ⑳ 閉講式

レポート発表



場所：渡良瀬川河川事務所
(足利市田中町)

意見交換



場所：渡良瀬川河川事務所
(足利市田中町)

修了証書授与



場所：渡良瀬川河川事務所
(足利市田中町)

閉講式



場所：渡良瀬川河川事務所
(足利市田中町)

キャンプ砂防最終日

これまで学んできた内容をもとに、以下のポイントでレポートにまとめ、発表していただきました。

- ・今後の砂防事業や中山間地における地域づくりに関する意見
- ・自身の研修の成果及び得られた課題

参加者それぞれが、「気になる点」、「最新技術の課題」、「中山間地域の今後」などについて、個性的な観点から意見を発表していただき、有意義なものとなりました。

2019 実施箇所

